

THE WEEKLY NEWS

2011～2012 年度
国際ロータリー会長
国際ロータリー
第 2790 地区ガバナー
第 5 分区分ガバナー補佐

カルヤン・パネルジー

山田 修平

釜田 英之

鴨川ロータリークラブ

会長

佐藤 信也

副会長

武田 将次郎

幹事

羽鳥 鋭一

クラブ広報委員長

脇坂 保雄



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

今週のプログラム
会員卓話

次週のプログラム
会員卓話

例会日 (火) 12:30～13:30 事務所 〒296-0001 鴨川市横渚 1524-6 TEL 04-7093-2001
例会場 鴨川シーワールドホテル URL <http://www.kamogawa-rc.com>

例会報告 2012年2月7日

12:30

1. 点鐘 会長 佐藤 信也

2. 国歌斉唱

3. ロータリーソング斉唱

4. 会長挨拶 会長 佐藤 信也

5. 幹事報告 幹事 羽鳥 鋭一

6. クラブ協議会 各委員会活動中間報告

7. 出席報告

8. 点鐘

13:30



会長あいさつ 会長 佐藤 信也

皆さん、こんにちは。

今日は台風並みの暴風雨の中、ご参集頂きまして、有難うございます。

そして、山田様におかれましては、大変な時期に、遠方よりご足労賜りまして、誠に恐縮でございます。

この度入所者の方、職員の方が、やっと地元に戻れる事となり、大変良かったと思います。

鴨川RCでは、昨年より、色々な方々のお力添えを頂き、避難された皆様を、支援させて頂きました。その間、慣れない土地で、心細かった事と、又、様々なご苦労がございました事と、心中お察し申し上げます。

本日は、ようこそお越し下さいました。

又、釜田ガバナー補佐におかれましても、お足元の悪い中、お越し下さいまして、誠に有難うございます。

次年度は、鴨川RCより、古市会員をガバナー補佐に、輩出させて頂きますので、あらためて、ご支援の程、宜しくお願い致します。

さて先週の夜間例会は、数多くの会員の方にご参加頂き、大変盛り上がった例会となりました。

毎週、夜間例会にしても、良いなと思いました。

そして私事ではございますが、1/25 にギックリ腰になりまして、約1週間、痛みと戦う毎日となりました。

朝起きて、立ち上がろうとした瞬間、痛みが走り、出社したは良いのですが、立っても座っても、車に乗っていても痛みが引かず、どうしようと思い、辻さんに電話で相談しました。

そうしたら辻さんが、取り敢えず亀田病院に来なさいと言って頂き、脊柱外科の診断を、予約して頂きました。

待合室でも痛くて、七転八倒しておりましたが、レントゲンを数枚撮影し、診断して頂きましたが、幸いにも骨に異常が無く疲労に伴う炎症と判明し、コルセットと痛み止めの薬を頂きました。

打ちっぱなしのし過ぎかなと、少し反省しました。夜は寝返りを打つと痛みが走って、目が覚めてしまいましたが、日が経つと共に、コルセットを巻いて

いて、一つ気が付いた事があります。

それは食事を摂ると、お腹周りがきつくなり、あまり量が食べられなくなる事です。ダイエットには良いかもしれません。

辻さんには、この度の件で大変お世話になり、あらためてロータリーに入っていて良かったと、変な所で認識した次第であります。

又、1/30には、亀田病院看護学校の、謝恩夕食会が、Kタワーで開催され、会長として参加して参りました。

予定通り工事も進み、新入生も集まってきたとの事でした。

亀田省吾先生とお話させて頂き、将来のビジョンがしっかり計画されており、大変感銘を受けた所であります。

そして、4/13にオープン予定の、木更津アウトレットモールの本部へ、2/1に挨拶に行つて参りました。

今は第1期として開業されますが、最終的に店舗面積4万㎡、店舗数200~250店舗の、日本最大級のアウトレットモールになるそうです。

アクアラインを渡り切った、直ぐの所にオープンされますので、房総への入込の、誘因となる事は間違いなく、未だ震災影響から脱却できていない、地域全体としてみても、大いに歓迎すべき事で、私どもとしても、大いに期待し、相乗効果に繋げられる様な、良好な協業関係を、造っていきたいと思います。

ここであと、鴨有と房スカが、無料となれば、鴨川に向くベクトルの、力強い後押しになると思います。そんなこんなの2週間でした。

大変長くなり、纏まりませんが、これにて会長挨拶とさせて頂きます。有難うございました。

幹事報告

次年度幹事 土田 育子



* 2011-12年度チェンジメーカー賞と会長賞の手続きの申し込み締切日についてのお知らせがありました。

* ロータリー財団より、ロータリー財団の新しい補助金の利用についての案内がありました。

* ガバナー月信8号(2月号)に誤りがありました。 6ページ 会長エレクト研修セミナー 誤・・2012年3月31日(日) 正・・ 2012年3月31日(土)

* ロータリーの友事務所より、2012-13年度のロータリー手帳の案内が届きました。1部630円で5月に出来上がり予定です。ロータリー一年度・行事に合った内容で製作されていますので是非ご活用ください。ご注文は幹事か事務局までお願いします。

* 会長あてに県立長狭高校より卒業証書授与式についての案内が届いております。

* 同じく会長あてに、亀田医療技術専門学校より卒業証書授与式についての案内が届いております。

* 千倉ロータリー・クラブ

2月10日は18:30より夜間例会となります。場所は魚拓荘鈴木屋です。

2月17日はIMの振替休会。

3月23日は3月24日に夜間例会へ変更。場所は魚拓荘鈴木屋です。

3月30日は移動例会とし魚拓荘鈴木屋で例会は行いません。と連絡がありました。

* いよいよ、2月11日に鴨川に避難されている福島県福祉事業協会様の最後の事業所が福島にお帰りになります。当日9:00よりセレモニーを開催されるとの事ですので、お見送りに行かれる方は8:30位に青年の家へお越しください。

* 本日例会終了後理事会を開催します。理事のかたはお残りください。



3. 11の大震災、各施設は地震や津波によって破壊・水没ということにはなかったが、原発事故での放射能飛散の関係で避難を余儀なくされた。当初は1日、2日で帰れるものとたかをくくっていたが、とんでもないことだった。原発の安全神話に心の底まで侵されていたのである。

県内の避難は、どこに行っても長居は許されず、数か所を渡り歩いた。いよいよ追いつめられて行き場がなくなったところに亀田病院さんからメールでお誘いがあり、鴨川青年の家にご厄介になってきた。この間、片桐市長はじめ市当局や地域の諸団体、住民の皆さんに一方ならぬご支援をいただき、この有難さを言葉で言い尽くすことは出来ない。避難者意識に陥ってはならないと自戒してきた積りだが、実際はどうだったでしょうか。

鴨川R. C.には、慣れない土地での苦勞や不便さを汲んでいただき、何くれとなくご支援いただきました。厚く御礼申し上げます。

福島では入所者の親たちが待っています。また、職員も家族と離れての二重避難です。鴨川青年の家のご都合もあるでしょう。一日も早く福島に帰れるようにと必死の努力をして参りましたが、思うようには事が運ばず、申し訳ない気持ちで一杯でした。

4月末に厚労省からの電話で、知的障害者用の仮設住宅を建設するための予算がついたとの連絡を受けました。ただ、これには条件がありました。土地は自分たちで探すこと、受け入れ自治体のOKがあることの二つです。

これはという土地があっても、行政が先に動いて、健常者用の学校用地にされるということもありました。我々は優先されると思っていたのですが、逆でした。また、受け入れ自治体の手続きも大変な時間がかかりました。県とのやりとりが滞る事態に再三、であいました。更には、いわき市にあるいわき海浜自然の家にもようやく避難できるようになりましたが、ここも指定管理者制度のもとで経営優先になっていますので、県との折衝で何とか乗り切るところまでこぎ着けたところですが、ただ、我々はまだ、避難者として認定されていませんし、そこを避難所として指定されてもいません。これからの課題です。

このたび帰るところは、去年の11月に工事が始まり、この9日に完成検査があって、11日に入所となるものです。福島に帰りましても、鴨川を応援することはありません。今後ともよろしくご支援ご指導をお願い申し上げます。

会長エレクト候補挨拶

佐藤 多恵子



ご覧のとりの理事会構成と委員会区分とさせていただきます。

土田幹事と女性コンビで、何も解りませんが頑張りますので、皆様のご協力をお願い致します。

ガバナー補佐挨拶

釜田ガバナー補



鴨川ロータリークラブは、2790 地区の被災者支援事業にいち早くお取り組みいただきまして、深く敬意を表し、感謝申し上げます。

先ほど山田様の講話をお聞きしましたが、笑みを忘れずに一步一步歩いていただきたいと願うばかりです。

下半期のご協力もお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。



会員誕生祝

◎ ニコニコBOX

氏名	メッセージ
末吉 一夫	伊八シンポジウム
釜田ガバナー補佐	下半期もよろしく
島田 誠一	誕生祝
金井 輝	欠席
古市 一雄	風評被害対策

◎出席報告

例会日	会員	免除	出席	MU	出席率
2/7	31	2	14	5	61%
1/24	31	2	14	4	確定 60%